

警城時報

行發日十
編輯兼發行 阿田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金五錢 一月金廿錢
廣告料一行十文字五錢
日刊(日曜祭日)翌日休刊

今曉夏井村の大火

八戸二十棟全焼す 矢吹元組頭方から發火

十一日午前一時半頃夏井村上大萬五千圓の見込みである、發火度からは従前通り、市場を三月十一日折柄の烈風に煽られて火長以下司法部長出張取調へた馬所長、畜産組合聯合會長に陳は忽ち四方に擴がり矢吹方物置矢吹農方の取灰中に火があつた情書を提出し極力目的貫徹に努を全焼し更に

五百坪總二階建 上棟式と前に倒壊

損害一萬圓に達す

小名濱町第二小学校は町營で建午前四時頃五百坪總二階建の骨平商業學校主権、石城郡並に平築工事中で既に骨組みを終り來組が轟然たる音響と共に倒壊し市小學校、青年學校珠算競技會あつたが、昨夕から今朝にかけてつたが損害一萬圓である

駒の期日を繰上げて貰ひ度い

石城産馬組合で陳情

石城郡内の駒は上野野、中寺日前に渡却してしまふ者續出し補賣の三ヶ所で行は市場に出る馬が激減する有様とれてゐたが、昨年七月に繰上げたので、石城産馬組合は出々數々問題として十五年

にも充分なる飼育等なし得ず、自然放任する状態である、二歳駒を四月以降飼育する時は母体の發情期を逸し種付に影響を來し國策の増産計劃に添はざる結果となる、山間の慣習として貸借關係は三、四月に於て幼駒を賣却して辨済する約束で農桑期に要する資金も幼駒の賣上代金に以てする其の期日が遅れては資金に欠乏を來す結果となる

珠算競技入賞者

さのふ平商校に開催

一、産駒地の山間地は冬季長く四月より農桑繁忙期に入り田畑、養蠶、煙草等の耕作に従事するため一時に努力分配の不合理を來し加ふるに時局應召軍人多數にして仔馬の取扱

暮の街頭で 三三百圓を遺失

拾得者がいない

玉川村大字林城野野タイ(一九)さんは去る五日平市内で現金百十圓を遺失し未だに拾得届出がないが、十一日午前十時平市町町村田(三〇)さんは依頼さ

演武大會四倉支部開催

三度セメント組優勝

福島縣武備會四倉支部の第三回演武大會は昨日警城セメント演武場にて盛大に開催した。演武場セメント分區の弓道部は三年間連続して優勝した、尙劍道部優勝は大久分區、柔道部優勝は久之濱分區にして各優勝者左の如し

五、小林 マサ (湯本) 二、加倉井光雄 (入山) 三、高崎 キヌ (湯本) 四、弓野 猛 (吳羽)

郷土展 入賞者氏名

郷土展 入賞者氏名

市内第四小學校、第二青年學校、北部青年團、平市農會の児童書、北田源吉、鎌田勝平、鈴木藤、矢野忠志、鈴木惣五郎、三、林清十、外二四名

中支へ送られた 『生きた慰問袋』

中島湖洲記す

昭和十三年十月二十三日に仙臺市會議員清水源太郎氏が宮城縣社寺兵隊に招かれて左記書類を提示され、其組織より任務完了までの一切を委任せられた。尙最少の経費で最大の効果を希望せられた。郷土藝術慰問團派遣に關する件照會

青年の部 一、聖護院大根藤菜二、白菜草野一郎、穂鎌田吉平、練馬大根 二、聖護院大根高橋正惠、白菜林大八郎、林榮林大八郎、人參吉野守、穂鎌田吉平、牛芳岸本佐次郎、練馬大根鈴木健司、梨薄葉誠 三、聖護院大根大山久太 三、聖護院大根藤菜三、聖護院大根藤菜四、聖護院大根藤菜五

軍事映畫會

軍事映畫會

仙臺海軍人事主権の軍事普及し歸宅の途中本町通りで財布の重成績品、農産物、盆裁、特産映畫會は十四日夜六時から植田ま、遺失したが正午までは拾得品の展覽會は十日、十一日兩日第一小學校講堂に開き、上海陸軍隊四校に開催した、入賞者左の如し

復行日數 約三週間

復行日數 約三週間

人員各縣 十名以内 此計畫を清水源太郎氏及福島縣社寺兵隊に長に聞かされた自分は何かの機會に是非渡支したい希望を持つて居た幸にも今回郷土演藝慰問團組織の相談を受けたので僕は萬難を排して實現する決心を固めた。かねての相談相手である福島の河部清月君及原之町岩澤敏次郎と分擔で團員を集めることにして市班の僕は山下八重子他一名の女を頼み早速是れを縣廳と宮城縣の清水氏の元に報告した。

昭和十三年十月十五日 昭和三十四年十月十五日 ○部除參議長本居友三郎 現地滞在日數 約十日間

變ニユース等を上映する 入遠野火事 入遠野村大字大平字石畑鈴木クマ(五六)方から八日午前十一時頃、發火非住家一棟を焼失、損害五十圓、原因は煙草に火をつけたマツチの火が薬束に移つたものである

天氣豫報

天氣豫報

今晩モ明日モ北西ノ風晴 電話 38 284 常ニ商品豊富 御用命は 平市 三井吳服店へ

久 店商屋釜

店商屋釜

電話九・九九番 中島 湖洲 平市町町五 岩澤敏次郎 相馬原之町 安宅 寅吉 安宅 千代 宮下 キヨ 佐々木トキ 星 トメ子 芳賀キミ子 平市白銀町 山下八重子 平市堂ノ前 以上数に一行船島班のメンバーが揃つたのである。

精動讀切講談

妻を警戒した板倉勝重

小 瀧 淳

駿河へ陰居するに決した家康から、駿河國府の町奉行たれと命ぜられたが、勝重は固辭して請けなかつた。命が再度に及ぶので

「然らば妻と相談の上御あいさつを申し上げます」といふたのは、妻に相談する勝重の心を知らぬからだ。

「家内のことならば私に相談なされる筋もございませうが公のことは御ごころ次第におきめなされるが宜しうございませう」

「いやいやさうではない。私よりもその心が大切だ。昔よりの奉行頭人で身を失ひ家を亡ぼしたものが数多いが、その元をたゞせば、餘を斷つて公正でなく、わいろによつて理を分ける私曲があつたからだ、この私曲が何から起るかといへば、必ず裏面より起りそれはきまつて妻が仕出かすこのたゞ仰せを御請けするからには御請けに負けたくない意地から、自分を親しい者に取り入り、そこにまで言ひ寄つて来るだらうがそのとき必ず取持ちしないか。また寄物を持参してそこに置き付くこともおもひがらざるにせよ。それと申すか、このことを妻に御請けするが、それが叶はなければ彼儀が動かないから、いかに仰せあつても御請けしない」

◎女車掌

(三名至急募集)

1. 未経験者に限る
2. 委細面談
3. 優遇す

平市二丁目



三井 タクシー 電話六八五番

御料理

むぎとろ

平市紅小路 電話四八八

八方散

水野薬局 平市一・電六九九

油と味の 塩屋

平市古鍛冶町

電話(營業部専用)一〇番 (一般用)二七番 振替東京一九七五五番

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

銃後の商家計費引下げ 一日のサビステールを 活用下さい

平マケド

昭和十五年度 新日記

日記及年賀はがき類は用紙不足の折にも 不拘豊富に取揃へました、買切れませぬ うちに御買上願ひます。

常用日記・ポケット日記 特種日記—百數十種

新年繪はがき・年賀はがき 一年賀用特種私製はがき—

花むらた・トランプ・百人一首 ☆慰問袋に一点きつと喜びます

マルトモ 柴田書店

平市四丁目 電話(一三四番) (二三四番)

内小科 病兒科

午前 宅診 午後 往診

四倉町本町 菅波醫院

電話六三番

公債・債券 質物一般

三井質店

平市四丁目 電話六〇六番

内科 胃腸病科 花柳病科 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科

門專 院醫科 腸胃性 村松

(香七〇一電) 町南市平

開業廣告

物理療法 小兒科 専門

診療時間 平市五丁目二 自午前八時 至午後六時

額賀醫院 (元平松宅)

耳鼻咽喉科

醫學博士 高柳博明

平市驛前(電話三三六)

冷凍魚

日本水産特約(電三六三三六) 卸賣平製氷會社

尾瀬分代理店 印魚屋 四丁目(電五三八)

山野藥局

五十餘人 一、一〇〇人 百餘人 二、〇〇〇人 五、〇〇〇人

店約特 目丁五市平 局藥山野山

募集

永續者には將來の保證を致します

ボーイさん

調理見習婦人

◆14歳以上30歳迄の健康な方
◆3年以上勤続出来る方
◆親戚若しくは本人御來談下さい

平市銀座街 電話529

サロン